

■ 2015 年度 ウェストトーキョー PL大会 写真提供：Team Ponze 代表、IPF 国際 審判員 物江 毅



ウェストトーキョーパワーリフティング選手権大会が、2月1日、パワーハウスウェイトトレーニングクラブで、開催された。開催にあたっては、木島捷征相談役、澤千代美理事長に開催のご尽力をいただき、野田俊彦事務局長はじめパワーハウス有志で器具を動かし、試合スペースを作り、狭いながらも、密着したユニークな大会を毎年展開している。また、毎回、東京都パワーリフティング協会の物江技術委員長には、グッドリフト操作でお世話になり、皆様のご協力をいただいて、大会が運営できている。

試合は、標準狙い、力試し、初挑戦、と、それぞれが、自分の目標を持って参加してきている。一般女子では、マスターズパワー参加を逆算し、今の時期

にある程度仕上げ、再び、基礎に戻って、5月末のマスターズでは、全力でぶつかるという目標を持って参加した滝沢選手(女子47kg級)がスクワット、ベンチ、トータルで、M2の東京都記録を樹立した。男子では、ノーギアの部パワーリフティング部門で、T X P所属の堀江徹選手が、阿久津T X P代表の声援を受けて、スクワットで165kg、トータルでも487.5kgの東京都M2部門の新記録を樹立した。男子93kg級では、全日本チャンピオンの荒川孝行選手が、調整、といいながらも、スクワット300kg、ベンチでは227.5kg(東京新)、デッドでも285kgを引き、会場を沸かせていた。ベンチプレス部門では、男子83kg級で、信田康宏選手が、190kgというレベルの高い記録で、東京都新記録をマークした。



都道府県ニュース

What's happening in your district

ノーギア男子83kg級、激しい競り合いの結果、デッドリフト257.5kgを引いて優勝した永井選手。

都道府県ニュース

What's happening in your district



また、群馬県からは、4名の選手がオープン参加してこられた。群馬は、今のところ、大会がないようだが、群馬協会として、大会が開催されることを期待したい。

これからも、東京の支部協会として、こじんまりとはしているが、様々な目的で参加される選手のためにも、大会をぜひ、継続させていきたい、と、野田事務局長が話していた。(以上、報告、編集部、吉田寿子)

写真左;視覚障害ワールドゲームズ、パワーリフティング部門日本代表の森綾子選手。ワールドゲームズに日本代表として参加することが決まり、力試して、大会に参加した。

写真左下;M2でスクワットとトータルの東京記録を樹立した、堀江徹選手

写真右下;自己ベストをマークして、東京記録を樹立した滝沢選手。



都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

■ **北信越ベンチプレス**

選手権大会報告

報告・写真提供：

新潟県協会

西野 朋子

都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

都道府県ニュース

What's happening in your district

